

【六日町地区】地域計画変更（案）内容一覧

◎ 変更理由

情勢の推移に応じて地域計画を更新する必要があるため。

項 目	変更前	変更後	増減
区域内の農用地等面積（農業上の利用が行われる農用地等の区域）	309.8 ha	320.4 ha	10.6 ha
農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	265.1 ha	229.7 ha	-35.4 ha
田の面積	274.7 ha	217.8 ha	-56.9 ha
畑の面積	35.1 ha	102.6 ha	67.5 ha
区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	24.5 ha	27.2 ha	2.7 ha
区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	0.9 ha	21.8 ha	20.9 ha
区域内における65才以上の農業者の農地面積の合計	105.5 ha	145.4 ha	39.9 ha
区域内における65才以上の農業者の農地面積の合計のうち、後継者不在の農業者の農地面積の合計	42 ha	31 ha	-11 ha
現状の集積率	70.1 %	72.1 %	2 %
区域内の農業を担う者一覧（目標地図に位置づける者）	32 経営体	34 経営体	2 経営体

地域計画

策定年月日	令和7年3月24日
更新年月日	令和8年3月〇日 (第1回)
目標年度	令和12年度
市町村名 (市町村コード)	十和田市 02206
地域名 (地域内農業集落名)	六日町地区 (喜多見町、六日町1、大和1)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	320.4 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	229.7 ha
② 田の面積	217.8 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	102.6 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	27.2 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	21.8 ha
(参考)区域内における65才以上の農業者の農地面積の合計	145.4 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	31.0 ha
(備考)遊休農地面積3.4ha(うち1号遊休農地3.4ha、2号遊休農地0.0ha)	

- 注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。
 2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。
 3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。
 4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。
 5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。
 6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

水田地帯に位置しているものの、米、野菜を中心とした複合経営が行われており、全体的に小規模な経営体が多い。兼業化や高齢化が進んでいるため集落営農を組織しているが、集落営農の構成員も高齢化していることから、後継者の確保が求められている。今後は、農地バンクを活用し、高齢農業者等から担い手への農地集積を図りながら農地の有効活用を進め、新たな耕作放棄地の発生を防ぐ。若い農業者もいるがそれ以上に地域の高齢化が進んでいるため、どのように若い人を確保するかが課題である。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

米と野菜(主要品目であるにんにく、ながいも、ごぼう、ねぎ)の複合経営を中心に、集落営農組織による農作業の効率化を図っている。地域の状況を見ながら、有機栽培や減農薬栽培に取り組んでいく。農業者の高齢化に対応するため、農作業の効率化を目指しスマート農業を積極的に導入していく。担い手を中心に農地の集積・集約化を進めるほか、地域の内外から多様な経営体の新規参入を促していく。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
農地バンクへの貸付けを進めながら担い手への農地の集積・集約化を基本としつつ、担い手の農作業に支障がない範囲で農業を担う者により農地利用を進める。			
(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	72.1	%	将来の目標とする集積率
			80 %
(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標			
担い手が利用する農地面積は192.2ha(令和6年度末時点)となっており、令和12年度末までに213.0haとすることを目標とする。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1) 農用地の集積、集団化の取組
担い手を中心に集積・集約化を進め、農地利用最適化推進委員等と連携して農地バンクを通じて取り組んでいく。
(2) 農地中間管理機構の活用方法
農業をリタイア・経営転換する人は、原則として農地バンクに貸し付ける。担い手の分散錯圃を解消するため利用権を交換しようとする人も同じく、原則として農地バンクを活用していく。
(3) 基盤整備事業への取組
未定
(4) 多様な経営体の確保・育成の取組
地域内外から多様な経営体の新規参入を促し、意向を踏まえながら担い手として育成していくため、県、市、農業委員会及びJAと連携し、相談から定着まで切れ目なく取り組んでいく。
(5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
農作業の効率化のため、必要に応じてJA+和田おいらせや他事業者へ農作業を委託する。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

<input checked="" type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input checked="" type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input checked="" type="checkbox"/> ③スマート農業	<input type="checkbox"/> ④畑地化・輸出等	<input type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input checked="" type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input checked="" type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input checked="" type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input checked="" type="checkbox"/> ⑨耕畜連携等	<input type="checkbox"/> ⑩その他

【選択した上記の取組内容】

- ①鳥獣被害を未然に防ぐため、地域内で連携して被害対策を講じていく。
- ②地域の状況を見ながら、有機栽培や減農薬栽培に取り組んでいく。
- ③農業者の高齢化に対応するため、農作業の効率化を目指しスマート農業を積極的に導入していく。
- ⑥資源作物等の作付けを行うことで、新たな需要に対応していく。
- ⑦農業上の利用が難しい農地は、適切に保全・管理を図っていく。
- ⑧経営規模の拡大を目指す経営体においては、農業用施設の増棟を検討する。
- ⑨耕畜連携を継続して実施することで、持続可能な農業経営を実施する。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 12 年度)					
		経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図上 の表示	備考	
1	利用者	利用者1	ねぎ	2.00 ha	ha	水稲,ねぎ	2.00 ha	ha		
2	認農	認農1	水稲	0.77 ha	ha	水稲	0.77 ha	ha		
3	利用者	利用者2	水稲,ごぼう	1.00 ha	ha	水稲,ごぼう	0.50 ha	ha		
4	認農	認農2	ごぼう,ねぎ	4.30 ha	ha	ごぼう,ねぎ	4.30 ha	ha		
5	認農	認農3	水稲,そば	4.00 ha	ha	水稲,そば	2.00 ha	ha		
6	認農	認農4	水稲,飼料作物,牛	1.20 ha	ha	水稲,飼料作物,牛	1.20 ha	ha		
7	認農	認農5	水稲,大豆,小麦,飼料作物	37.00 ha	ha	水稲,大豆,小麦,飼料作物	50.00 ha	ha		
8	認農	認農6	水稲,にんにく,その他野菜	0.30 ha	ha	水稲,にんにく,その他野菜	0.30 ha	ha		
9	利用者	利用者3	水稲,その他野菜	0.31 ha	ha	水稲,その他野菜	0.31 ha	ha		
10	利用者	利用者4	水稲,ごぼう,にんにく,ねぎ	3.00 ha	ha	水稲,ごぼう,にんにく,ねぎ	3.00 ha	ha		
11	認農	認農7	水稲,ごぼう,にんにく,ねぎ	15.00 ha	ha	水稲,ごぼう,にんにく,ねぎ	5.00 ha	ha		
12	認農	認農8	水稲,大豆,小麦,ねぎ	10.00 ha	ha	水稲,大豆,小麦,ねぎ	10.00 ha	ha		
13	認農	認農9	水稲,小麦,そば	12.90 ha	ha	水稲,小麦,そば	12.90 ha	ha		
14	認農	認農10	水稲,小麦,にんにく,ねぎ	1.92 ha	ha	水稲,小麦,にんにく,ねぎ	1.92 ha	ha		
15	到達	到達1	水稲,そば	4.00 ha	ha	水稲,そば	4.00 ha	ha		
16	認農	認農11	水稲,大豆,ごぼう,その他野菜	15.00 ha	ha	水稲,大豆,ごぼう,その他野菜	12.00 ha	ha		
17	認農	認農12	水稲,そば,にんにく	0.70 ha	ha	水稲,そば,にんにく	0.70 ha	ha		
18	認農	認農13	水稲,大豆	0.70 ha	ha	水稲,大豆	1.00 ha	ha		
19	利用者	利用者5	その他1	0.50 ha	ha	その他1	0.50 ha	ha		
20	認農	認農14	水稲	8.73 ha	ha	水稲	9.73 ha	ha		
21	認農	認農15	ごぼう,ねぎ,その他野菜	1.00 ha	ha	ごぼう,ねぎ,その他野菜	2.00 ha	ha		
22	利用者	利用者6	水稲,ねぎ,小麦,飼料作物	ha	ha	水稲,ねぎ	10.00 ha	ha		
23	利用者	利用者7	その他野菜,果樹	1.00 ha	ha	水稲	3.00 ha	ha		
24	利用者	利用者8	水稲,その他野菜	2.00 ha	ha	水稲,にんにく,飼料作物	4.00 ha	ha		
25	利用者	利用者9	水稲,大豆,ごぼう,その他野菜	8.00 ha	ha	水稲,大豆,ごぼう,その他野菜	15.00 ha	ha		
26	利用者	利用者10	その他野菜,果樹	ha	ha	その他野菜,果樹	1.00 ha	ha		
27	利用者	利用者11		ha	ha		ha	ha		
28	認農	認農16		ha	ha		ha	ha		
29	利用者	利用者12		ha	ha		ha	ha		
30	利用者	利用者13		ha	ha		ha	ha		
31	利用者	利用者14		ha	ha		ha	ha		
32	利用者	利用者15		ha	ha		ha	ha		
33	利用者	利用者16		ha	ha		ha	ha		
34	利用者	利用者17		ha	ha		ha	ha		